

“何かをし合う”意味の筑後弁！

グッチョ

Guccho

〇〇し合えるまちへ。「支えぐっちょ」「つながりぐっちょ」な人や取り組みを紹介する地域福祉マガジン

vol. 10

担
当
者
コ
ラ
ム
芋。喜び。人とのつながり



子どもたちに届いた芋 Potatoes that arrived at the children

グッチョはイモ好きか？以前記事で紹介した子どもたちの焼きイモ企画のサツマイモは、いろんな人がつながって、写真のおじいちゃんから子どもたちの元に届きました。その中心にいた職員が温かいコラムを書きました。

畑にあるビニールハウスの前で。林さんの周りにはゆったりした時間が流れていて、居心地のいい不思議な魅力があります



「知り合いが居らんやったら、もう早よ死んでも良かと思うてしまいますもん」。取材の時、林敬一さんはこう話しました。【グッチョ】第8話「関係性にグッチョデサイン賞」で取り上げた焼きイモ企画に、サツマイモを提供してくれたのが林さんです。背景には、いろんな人のつながりがありました。

きっかけは環境部の職員

私は生活支援課で働くケースワーカーです。生活保護を出すだけでなく、生活に困っている人を幅広く支援しています。私が見守る人の中には、環境部が林さんの担当になったきっかけは、環境部に異動した先輩職員からの電話でした。「最近仕事で関わったおじいちゃん、生活

が苦しいみたい。はじめは結構渋っていたけど、生活支援課に相談するように話したから、よろしく」。

林さんは一日の大半を畑で過ごすほど、畑が命のおじいちゃん。訪問するたびに、「朝5時から畑におるけん、手がかじかんだ」とか「今日はナスば収穫せやん」と言い、忙しくも充実した日々を送っています。林さんは作った野菜を人にかけて、喜んでもらうのが生きがい。何かに夢中になれるって素敵だな。

喜ぶ姿に「私もうれしい」

11月上旬、NPO法人「わたしと僕の夢※」に通う子どもたちがゴミ拾いの後に焼きイモをする企画が持ち上がり、同僚がイモを提供してくれる人を探していました。すぐに林さんの顔が浮かび、急いで会いに行きました。「子どもたちにサツマイモを分けてほしい」とお願いすると、快く応じてくれました。焼きイモ企画の当日、「おいしい」「このイモ甘あい」と頬張る子どもたちに、大人げなく「やろ？林さんが作ったイモよ」と我慢して回る私。作ってもいないのに、誇らしい気持ちになりました。

後日、林さんに子どもたちからのお礼のメッセージを届けました。嬉しそうに微笑みながら読む姿を見て、「人と人がつながる喜び」を再認識しました。

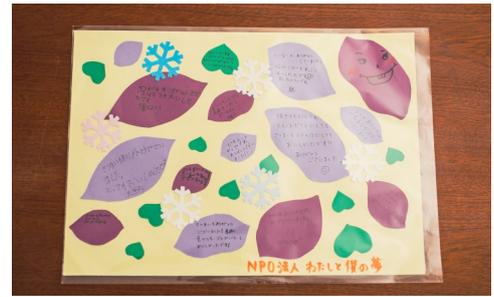


畑で林さんと私（右）。近況や今後の希望などもゆっくりと話します



林さんのサツマイモは知人から安くゆずってもらった種イモでつくりました。作物をいろんな人へあげるのをお返し気持ちから

※経済的に苦しいなど、いろんな家庭環境に置かれた子どもたちを対象にした学習・生活支援事業を、久留米市から受託している団体



(上) 子どもたちお手製のお礼のメッセージには「おいしかった」「ありがとう」がたくさん
(左) 嬉しそうに何度も読み直す林さん (下) 林さんのサツマイモで盛り上がった焼きイモ企画

つながりがあるから、つぎへ

ベテラン農家のように見える林さんですが、実は畑を始めてまだ2年。数年前に妻と死別して自暴自棄になりかけていた林さんに、友人が「農業をしてみたら」と畑を貸してくれたのだそう。「年を重ねるとつながりが減っていく。だから意識して知り合いばつくとです」。畑を通じて新たな友人もでき、みんなに助けられて暮らしていると林さんは言います。「周りがあれこれとせやんことば言うてくれる。それが日々の目標になつとります。やけん、いごききる(動ける)間はいごくよ」。

林さんの話、イモを食べる子どもたちの姿、そして、関わった職員の顔を思い浮かべながら、人はつながりから「いごく」理由を見出し、喜びを感じるのだと思いつけられました。日々の業務に追われて大切なことを忘れてしまっていた私。ケースワーカーとして働き始めた頃は、家族や社会と切り離されて、独りぼっちだと感じている人にじっくりと向き合い、寄り添いたかったはずなのに。

「来年は子どもたちがイモ掘りからできるように、畑を準備しよるよ」と笑う林さんを見て、これからも人と人がつながるお手伝いをしていこうと思えた、素敵な出来事でした。

(担当・ナカムライチ)



とにかく人が喜ぶのが好きな林さん。お礼の手紙を届けたときも、子どもたちにと、またイモを持たせてくれました



来年のイモ掘りのために準備している畑。林さんにとって畑は生きがいであり、人とつながるために欠かせないツールに違いない



林さんが畑に植えている花

\地域福祉マガジン/ 久留米市役所 地域福祉課
〒830-8520
久留米市城南町15-3
☎0942-30-9175
Fax0942-30-9752

グッチョ
Guccho